

令和元年度第4回交野市図書館協議会 議事録

- 1 日 時 令和2年2月21日（金）午後3時～3時35分
- 2 場 所 倉治図書館2階 視聴覚室
- 3 出席者
 - (1) 委員 木下会長、中嶋副会長、有山委員、石倉委員、今堀委員、大湾委員、川村委員、岸本委員、竹田委員、山岡委員、山本委員
(欠席：青木委員、木村委員、盛田委員、向井委員)
 - (2) 事務局 平井図書館長、福田課長代理、原田係長
 - (3) 傍聴者 1名
- 4 次 第
 - (1) 開会
 - (2) 交野市立図書館運営方針の策定について
 - (3) その他
 - (4) 閉会
- 5 内容（概略）
 - (1) 開会
 - (2) 傍聴者入室
 - (3) 会長挨拶： 何かと世間が騒がしい中参集いただき、感謝している。今日は皆さんからいただいた意見を踏まえて運営方針の取りまとめの最終となる。
今年度は12月1日に星田会館図書室がオープンするなど交野市の図書館にとってはとても嬉しいことがあった。本年度最後の図書館協議会となるのでよろしく願いたい。
 - (5) 出席状況確認：委員15名中11名出席にて、交野市立図書館条例第4条第6項第1号により会議成立
 - (6) 配布資料確認：「交野市立図書館運営方針（素案）修正分」
「パブリックコメント手続き結果概要」

「答申書鑑文（案）」

（7）交野市立図書館運営方針（素案）修正分説明

前回協議会での同（素案）についての意見を踏まえて作成したもの。
変更点について説明。

- ・ 13頁「3. 図書館における情報化と広域ネットワークの現状」
ネットワーク図に「まちの図書館」を追加
- ・ 22頁「2. 運営方針」
24頁以降の各項目のボリュームのバランスを取るために省いた文言を追加して文章を修正
- ・ 24頁「①学びに応える図書館」
- ・ 25頁「②子どもたちの健やかな成長を支える図書館」
- ・ 26頁「③地域に根ざした図書館」
- ・ 27頁「④心の居場所としての図書館」
- ・ 28頁「⑤情報通信技術を活用した図書館」
各項目内容にボリュームの差異があったため、文言の削除等により調整

（8）パブリックコメント手続き結果概要説明

- ・ 実施期間：令和2年1月6日（月）から令和2年2月5日（水）まで
- ・ 受付した意見等の件数：1件
- ・ 意見等の概要：
図書館の必要性は、市民に定着している。核となる図書館を本庁舎・青年の家の集約更新時に整備することに反対である。いきいきランドには体育館やグラウンドがあり、遊水池機能を持った駐車場に青年の家（図書室含む）を持っていくには無理があり、歩いていくにも不便である。現在の建物に手を入れて、図書館（室）を整備してほしい。
- ・ 意見に対する考え方・対応：
平成30年2月に策定した「交野市公共施設等再配置計画」において市役所本庁舎・青年の家については、耐震の安全性が確保されないことや、老朽化が顕著であることから施設の長寿命化に適さないことに加え、バリアフリーの不十分さや、施設の分散化の現状などから優先的に取り組むこととし、その建て替えにおいては集約化・複合化を図るという方針が決定されており、市の上位計画であることから、『核となる図書館は、「交野市公共施設等再配置計画」に基づき整備できるよう努める』としたものである。

(9) 質疑応答

会 長： 前回運営方針（素案）からの変更箇所、大きく3か所の変更について説明があった。

パブリックコメントの結果説明にあった上位計画というのは運営方針（案）の4頁に「市の主な上位計画との関係」としてでている「交野市公共施設等再配置計画」を指し、これを基に対応いただいたということだ。この方は図書館をよく利用されている方で、意見というより図書館に対する応援メッセージのように感じた。ただ、「上位計画があるので」という形で説明いただいたということである。

運営方針あるいはパブリックコメントについて、感想等あればお聞かせ願いたい。

事務局： パブリックコメントに対する考え方について補足説明させていただきたい。運営方針のパブリックコメント以前に庁舎整備基本構想についてのパブリックコメントがあった。その中で同じ方が同じような意見を先に出しておられたので、そちらの回答、考え方と合わせる形になっている。ハード面に対するご意見であったので、上位計画がある以上、図書館整備についてもそちらに合わせていくということで回答させていただいた。

会 長： 市全体のことにしても同じ方がパブリックコメントを出しておられるということで、館長の説明にあったとおり、図書館のサービス内容等に対してではなく、ハード面でのご意見ということで、これについては図書館の単独では対応しかねるということである。

質問等ないか。大きな変更はしかねるが、この最終案に対して感想、意見でも構わない。

今回この運営方針の策定にあたっては、利用者アンケートではなく、市民アンケートということで図書館を利用していない人の意見を聞く機会を設けた、稀なケースである。

副会長： 変更点を見比べることができる資料があればよかった。

会 長： 前回資料25頁からの「今後の方向性」について、①から⑤の項目によってボリュームに差があったのを簡潔にしたり整理したりしてもらった。

今年度最終なので、皆さん一言ずついただければと思う。

委 員： 12頁の(6)「交野市図書館を取り巻く課題」の「人口状

況」において、65歳以上がだんだんと減っていくグラフになっているが、これで間違いはないのか。0～14歳が増加しているが、逆になっているということはないか。

会 長： 事務局どうか。前回からは和暦が西暦に変わっているが、グラフの数字はそのままとなっている。

委 員： 確かにこのグラフでは高齢化が進んでいるという説明にはならない。逆であれば説明がつく。

事務局： 逆になっている。申し訳ない。

会 長： 前回で気づかず、申し訳なかった。ご指摘感謝する。

委 員： 細かいことで恐縮だが、13頁「3. 図書館における情報化と広域ネットワークの現状」内に「地域家庭文庫子等」のとあるが、「子」は不要ではないか。

会 長： ご指摘のとおり。前回資料からの誤りであった。最終、事務局の方でそのあたりの校正もしっかりと行っていただきたい。皆さんも今日以降に気づいた部分があれば、早いうちに事務局へ連絡いただけるとありがたい。

委 員： これは修正していただかなくても構わないが、22頁に「2. 運営方針」として3つの柱があり、その次頁から5つの項目が表として挙げられているが、3つの柱とこれら表との関係性が一見した限りでは分かりにくいかと思った。例えば24頁「①学びに定める図書館」は運営方針の「Ⅰ」に当たるということが分かるような表記をしていただくと、方針と5つの項目表が繋がりやすくなるかと思った。

会 長： これについてはいかがか。前回のバージョンでは24頁に「生涯学習の機会と地域の居場所づくり」として一覧にしていたが、繰り返しになるといことで今回の改訂版は省略されている。今の意見はそれとは別で、22頁の運営方針と24頁以降の①から⑤の繋がりを分かりやすくということか。

委 員： 例えば①は運営方針の大きな柱のⅠ、③は大きな柱のⅡ、④は大きな柱のⅢに当たるということを分かりやすくするために、それぞれの項目の前にⅠ、Ⅱ、Ⅲと明記するとよいのではないか。よく読めば分かるのだが、一見してわかるようにしたほうがよいのではないかと感じた。

会 長： なるほど、24頁以降の①②がⅠ、③がⅡ、④⑤がⅢという風に分けることができるが、その辺りは事務局どうか。

事務局： 何らかの形でわかるような表現にしたいと思う。

会 長： 23頁に余白もあるので今の意見を反映してもらえるとよい
かと思う。事務局の方で検討願いたい。

委 員： もう一点、目次で「第1章 1 方針策定の目的及び計画期
間」となっているが、該当頁では「1. 方針策定の目的及び期
間」となっているなど、目次と各章のタイトルが合致していな
い部分がある。目次「第2章 4 事前の利用者アンケート」も
同様に該当頁では「4. 利用者アンケート」となっている。

会 長： 目次と本文のタイトルを合致させてほしいということである
が、これも最終チェックで事務局にお願いしたい。

他に皆さん何か気づいた点があれば。

事務局で今気づいたことなどはないか。

事務局： 先ほど会長におっしゃっていただいたように、この後もし修
正点などが見つければ、2月中にご連絡いただきたい。

会 長： この修正版については本日初めて手にしていただいているの
で、皆さんご一読いただいて校正も含め、気づいたことがあれ
ば、大きな変更は不可能だが校正は必要なことであるので、今
月中に事務局へ連絡いただきたい。

他になれば、図書館協議会としては、本日事務局より説明
があり、さらに修正部分を反映していただいて、交野市立図書
館運営方針（案）とさせていただくということによろしいか。

（異議なし）

異議がなければ、令和元年6月4日付でいただいている諮問
に対する答申については、別紙答申（案）及びこの運営方針
（案）ということで提出させていただく。なお、今後の流れにつ
いては事務局の方から説明をお願いします。

事務局： 本日及び2月29日までいただいたご指摘について、会長
ご一任ということで修正させていただき、今後、3月10日に
所管事務調査という議会への説明を行い、その後3月27日教
育委員会にて成案という流れとなる。

会 長： 議会及び教育委員会を経て終了という説明であった。

本日予定していた案件は以上となるが、皆さんのほうから何
かあれば。今年度は4回開催ということで皆さんのご協力に改
めて感謝したい。

他になれば以上をもって今年度第4回交野市図書館協
議会を終了したい。

(10) 閉会（館長挨拶）：

去年の6月4日に諮問をさせていただき、約8か月という長い期間審議いただいたことに感謝する。まだあとステップは2段階あるが、図書館協議会の皆様には貴重なご意見をいただき、これを反映して所管事務調査及び教育委員会に臨みたいと考える。

世間は新型コロナウイルス感染拡大ということで、大阪府の対応としても、3月20日までの各種集会・イベントの中止ということになっている。交野市立図書館としてはリサイクル・フェアの延期、定例おはなし会、ブンブン劇場の中止という方針を決定した。楽しみにしていた子どもたちもいるかと思うが、万全を期するというので、皆様にもご理解いただきたい。

寒い時期が続いたが、ようやく少しずつ暖かくなってきたように思う。皆様もお体に気を付けいただきようお願いを申し上げて、お礼の言葉とさせていただきます。